OUT THERE Itoshima
志摩園だより

2018. 10.31発行
社会福祉法人
志摩会
第61号

福岡県糸島市志摩久家2527番地2
TEL092-328-2121
E-mail shimakai@proof.ocn.ne.jp
http://www.shimaen.or.jp

特別養護老人ホーム志摩園
ショートステイ
デイサービス
ケアプラン
配食サービス

小規模多機能型居宅介護

糸島市志摩地域包括支援センター

地域貢献：オレンジ志縁隊・げんき志縁隊・せいかつ志縁隊、・おでかけ志縁隊、
たまり場岐志・桜野・姫島茶所、おこもりカフェ岐志浜

おこもりカフェ　岐志浜公民館

練りに練られた４種目競技に

年季に裏打ちされた余裕のパフォーマンスが随所に
展開された“運動会”、こころも健康になった
おだやかな秋の一日…

抽選会

今年も各社から素晴らしい景品をご協賛いただきました

かき氷早食いゲーム

平成を締めくくるに相応思いをこめました。

3mmit 様

キレのいい、ヒップホップミックスはサイコー！

記録的猛暑の下

志摩園 3

8/4

夏祭りは毎年できて当たり前ではなく、天この条件がそろわなければできません。自分たちの日頃の活動を通してご縁をつなるようこれからもがんばります

ベリーダンス

トリは、やはりアーヤラビタ様のダンス。毎年変化する演出のカッコよさ、美しさも超魅力的です

たくさんのご来場、そして関係者の皆様のご支援、ご協力ありがとうございました

W杯日本代表ユニフォームに肖り、興奮を再び呼ぶ司会の二人

しいまつりに、そんな
そして　　新時代へ

夏祭り

4

天気（運）と地域の力添え（縁）、

ないで、運をも引き寄せていけ

JB ミラクル様

バトントワリングとダンスで
会場は元気が充満

オープニングは糸島農業高校太鼓部様です

砂川
勝廣様

沖縄の方が涼しいとMCがありました。確かに三線の音色は涼やかです

志摩会の働き方改革　―― 定年延長を決定

65歳定年導入

2018年6月発表 政府の骨太方針

新たな「第3の矢」のひとつに《高齢者の就労の促進》、つまり65歳を超えても働く意欲を刺激する制度づくりが盛り込まれました

当法人のこれまでの対応

60歳定年制で、それ以降は継続雇用制度を導入しています

H30.6.1現在の職員数（派遣職員等は除く）

現在のボリュームゾーン

	総数	～44歳	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
職員数	163　人	75 人	16 人	12 人	33 人	16 人	8 人	3 人
	（正規　103）	（63人）	（11人）	（9人）	（20人）	（0人）	（0人）	（0人）
	（非正規　60）	（12人）	（5人）	（3人）	（13人）	（16人）	（8人）	（3人）

1 定年延長の主な内容

1　職員の定年を満60歳から満65歳に引上げ

2　定年退職日は65歳到達日の属する年度末とする

3　原則65歳定年であるが、本人のライフスタイル等への希望に応えるため、施行日から3年間に60歳を迎える場合は現状の60歳定年の選択肢を残す

4　満65歳の年度末を迎えた職員が希望し、法人が特に必要と認めた場合は、年齢に関わりなく更に継続雇用することがある

5　60歳から65歳定年までの労働条件の詳細は新設するセカンドステージ規程による

※関係規程は平成30年8月1日から施行

2 定年延長に期待する効果

1　労働力の確保

2　若年職員への知識・技術の継承

3　職員の長期的生活設計が容易になる

4　正職員を継続することでモチベーションが維持される

5　資格取得に向けた学び直しの意欲が高くなる（法人独自の資格取得支援制度もあります）

一方課題として、勤務形態が選択しにくい為、職員の健康や能力に応じた働き方ができない、継続して勤務するので、急激な給与の減額は難しくなる（人事上の視点）

■　骨太の「65歳以上を一律に高齢者と見るのは、もはや現実的ではない」との文言は様々な思惑を含めたキャンペーンだと受け止めていますが、人材確保難は現実に起こっている事実です。

ただ、巷間耳にする（介護の仕事を目指す）人がいないのではなく、（私たちが）集められないだけ　という一面も正鵠をとらえている評価だと思います。

だから、働く人の動機づけをマクロからミクロの環境まで、意識して組織の成熟度に合せてマネジメントを不断なく実行する答えとして、今回取組みました。

老人ホーム志摩園青海館（せいがい）・松風館（しょうふう）の改修完了！

職場の環境改善で働きやすさ向上です

松風

カフェテリア風のしつらえに
したいですね

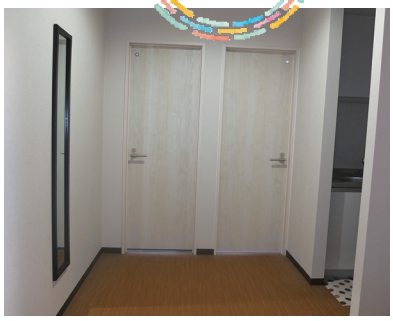
▲主に経管栄養の方にご利用いただいている松風館の一室（旧123号室）を食事や面会もできる空間に改装

青海

一般浴室と特浴室を一体化

青海館は介護保険制度が始まる前の平成11年に竣工した建物。ご利用者の重度化で、大浴槽は使わなくなっていました

青海



既存の休憩室と合せて、さらに使いやすく

特養に配属される男性職員も近年増えました

男性職員休憩室

女性職員休憩室

短時間でも体を横にできます

ポイント

1日の中にアクティビティと休養のバランスが取れる様に…

食堂、廊下をLED照明に

福祉型共用トイレ

洗面所・吊戸棚

スタッフコーナー

おこもりカフェ岐志浜

おこもりカフェ岐志浜は、向こう3ヶ月ごとの“週替り”メニューを用意して皆様のご来店をお待ちしています

吉村正暢様指導の竹細工に現代っ子も夢中に遊びました

第67回 8/4 きしはま邸七夕まつり

おにぎり、ソーメン、かき氷を堪能し、短冊にはかわいい願い事。地域一体のイベントは大盛況

第68回 8/18 納涼ドライブ

ゆらりんこ橋

皆さんで共有する今夏の思い出のおでかけになれたら …

第69回 9/1 健康講座

筋肉は健康の宝物！

勝田浄邦様（勝田整骨鍼灸院代表）を講師に、愉快に楽しく、分り易く健康に過ごすコツを学びました

第70回 9/15 第3回 敬老寄席

今年も内浜落語会様から粗忽家勘心さんの落語 ↗

→二席と色物で構成です

会場 海徳寺様

新しい世界に誘なわれました

かつて、博多券番に所属されていた粗忽家すず柑さんの紅葉の橋ほか舞踊の表現美に息をのみました

第71回 10/13 おこもりカフェ大運動会

準優勝の白組

競技中の豊かな表情が印象的

イイね！

第72回 10/20 ボランティアG 絆様

“自然の秋に感謝し、秋を楽しもう”をテーマに絵本、紙芝居、歌も秋尽くし…涙を流し聞入るお姿も

市内のお店を貸切で挙行!!

10/3

2018年 永年勤続者のお祝い

今年は25年表彰2名、20年1名、15年5名、10年4名、5年6名の合せて18名が表彰されました。志摩園のおめでとうとありがとう の気持ちを一緒に込めた祝賀会です。
ゴールではありません。明日を切り開く場と機会がこれからも皆さんを待っています

10／7 こんなこともやりました

秋のBBQ大会 IN 志摩園

志摩園の地元には車で十数分のアウトドアロケーションが豊富。
今回は台風一過の翌日で志摩園で開催

「いろんな職種から見た介護の仕事」は今回お休みしました。

Info

10/10 ビブス返還式

半年間手塩にかけて、まずは予定どおり育ちました。さらなる成長を期待してここで栄養補給。

10月から

新人事考課制度運用開始

9月初旬全職員向けに説明会を開催

毎日の事実を見て評価します。
“仕事力”と“人間力”、
この２つで個人の人材育成の目標になります。

【編集後記】　本稿の取りかかりは、大暑を少し過ぎた頃。家の私の部屋は午後10時30分で35.5度です。エアコン、扇風機はありません。フリータイムのひとりカラオケで陽水の“かんかん照り”を一丁やりたくなります。去年は35度を超える夜は無かったと記憶しています。今年は寒さも暑さも振れ幅が大き過ぎ！日本の奥ゆかしさはもう消え去る運命なんでしょうか。

こんな7月、トルコから娘たちが半年ぶりに帰国していました。上の孫娘は来年小学校入学、早くしないと人気のモデルは在庫が無くなりますと商業ベースには抗えず、ランドセルを買いました。天神は公務員にボーナスが支給されて初めての日曜日だったせいもあるのか、人も車も大混雑、しかも梅雨明けして、目がくらみそうなカンカン照りの下ですよ。まあ、孫娘がお気に入りのモノがあったので良かったです。

また、今年のお盆は帰省してきた孫たちへ「お盆玉」とやらを渡すのが流行っているようで　…自分は少々ガマンしても、孫の喜ぶ姿を見る方が幸せで、それも自分らしさと考える人は多いみたいで安心しました。

仕事の方では、この夏志摩会職員の定年制度をいじりました。65歳定年、さらにその後も継続雇用で70歳、もっとその先まで現役で仕事が出来る道筋を整えました。事業所としては仕組みを作ったので、「何歳まで働くか…」、大いに悩んで、人生を楽しんでほしいと思います。住宅ローンの返済リミット、子供の学費、老後の生活資金など、若い時から考えて、準備していかないと時間不足で汲々にならないように。

毎晩35度以上の部屋に3時間近くいると、気づかないだけで、体が疲労してくるのでしょうか。1、2回コップに冷たいお茶を補給するためクーラーの効いた階下の部屋に入った途端目が冷めるような刺激が伝わります。

こんな環境で「編集後記」を書けたならば、もっといいモノができるに違いないと思えた2018年夏でした。

（A・K）